

【名前空間】urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:head.001.001.01	versionJP-PH:2018-05-08
--	-------------------------

No.	Message Element										<XML Tag>	Or	Mult.	ComplexType	SimpleType	SimpleTypeの定義	
1	BusinessApplicationHeaderV01										<AppHdr>		[1..1]	BusinessApplicationHeaderV01			
3	From										<Fr>		[1..1]	Party9Choice			
4	Organisation Identification										<OrgId>		[1..1]	PartyIdentification42			
17	Identification										<Id>		[1..1]	Party10Choice			
18	Organisation Identification										<OrgId>		[1..1]	OrganisationIdentification7			
20	Other										<Othr>		[2..2]	GenericOrganisationIdentification1			
21	Identification										<Id>		[1..1]		Max35Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="35"	
22	Scheme Name										<SchmeNm>		[1..1]	OrganisationIdentificationSchemeName1Choice			
24	Proprietary										<Prtry>		[1..1]		Max35Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="35"	
87	To										<To>		[1..1]	Party9Choice 1			
131	FinancialInstitution Identification										<Fild>		[1..1]	BranchAndFinancialInstitutionIdentification5			
132	Financial Institution Identification										<FinInstnId>		[1..1]	FinancialInstitutionIdentification8			
151	Other										<Othr>		[1..1]	GenericFinancialIdentification1			
152	Identification										<Id>		[1..1]		Max35Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="35"	
156	Issuer										<Issr>		[0..1]		Max35Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="35"	
171	Business Message Identifier										<BizMsgldr>		[1..1]		Max35Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="35"	
172	Message Definition Identifier										<MsgDefldr>		[1..1]		Max35Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="35"	
173	Business Service										<BizSvc>		[0..1]		Max35Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="35"	
174	Creation Date										<CreDt>		[1..1]		ISONormalisedDateTime	xs:pattern value="*.Z"	

設定内容	
一つ目のOthr	二つ目のOthr
以下を設定する。 「当方センター確認コード」&「」（半角コロン）&「パスワード」 ・例:00051192011071a091rh45o7  「当方センター確認コード」は企業側のセンター確認コード。 ・型/桁数: N/14桁 ・形式: - センターコード (N/10桁) ・CPU/端末コード (N/4桁) ・MAX桁埋め: なし  「パスワード」は企業と金融機関との間で取り決めた、通信制御でセキュリティチェックに使用されるパスワード。 ・型/桁数: X/12桁 ・MAX桁埋め: 末尾半角スペース	ファイルアクセスキーを設定する。 「ファイルアクセスキー」は該当ファイルの送受者が正当であるかどうかを確認するキー。内容は企業・金融機関間で内密に決定される。 ・型/桁数: X/12桁 ・MAX桁埋め: 末尾半角スペース
固定値"CommunicationControl ValidationCode"を設定する。	固定値"FileControl ValidationCode"を設定する。

以下を設定する。 「仕向銀行番号」&「」（半角コロン）&「相手センター確認コード」 ・例: 9901.89404702582307  「仕向銀行番号」は仕向金融機関の金融機関番号。 業態組織の場合は、国内送金指図 (XMLファイル) の作成範囲に該当する業態センタ等のコードを設定する。 ・型/桁数: N/4桁 ・MAX桁埋め: なし  「相手センター確認コード」は仕向金融機関のセンター確認コード。 ・型/桁数: N/14桁 ・形式: - センターコード (N/10桁) ・CPU/端末コード (N/4桁) ・MAX桁埋め: なし	以下を設定する。 「接続先IPアドレス」&「」（半角コロン）&「接続先電話番号」 ・例: 10.168.94.1.0355559999  「接続先IPアドレス」は仕向金融機関の接続先IPアドレス。 ・型/桁数: C/7～15桁 ・形式: - Z29.Z29.Z29.Z29" (ゼロ区切り) ・例: 10.168.94.1 ・MAX桁埋め: なし  「接続先電話番号」は仕向金融機関の接続先電話番号。 ・型/桁数: N/10～11桁 ・形式: ハイフンなし ・MAX桁埋め: なし
ファイル名補助情報 (オプション)を設定する。 「ファイル名補助情報 (オプション)」はファイル名とペアで使用され、「ファイル名」をより細分化する時に用いる。使用の有無は企業・銀行間で決定する。 ・型/桁数: X/34桁 ・形式: - アクセスID (X/4桁) ・補助情報欄 (X/30桁) ・MAX桁埋め: なし	本レコードフォーマットがどの業務に対するBAHであるかを表す値を設定する。 <総合振込依頼ファイルの場合> "pain.001.001.03"を設定する。 <振込入金通知依頼ファイルの場合> "camt.054.001.02"を設定する。 <入出金取引明細依頼ファイルの場合> "camt.052.001.02"を設定する。 ・MAX桁埋め: なし
以下を設定する。 「モード」&「」（半角コロン）&「ファイル名」&「」（半角コロン）&「文字コード」&「」（半角コロン）&「接続形態区分」&「」（半角コロン）&「再送有無」 ・例: PUT:5020010101200:1:1  「モード」はファイル伝送の方向を表す区分。 "TST"を設定した場合、本システムは折り返しテストモードでの実行となる。 ・型/桁数: C/3桁 ・値候補: - "PUT" (連絡) ・ "GET" (照会) ・ "TST" (試験)  「ファイル名」は伝送するファイル名。 ・型/桁数: C/12桁 ・形式: - 産業別コード (C/4桁) ・データコード (C/4桁) ・サイクル番号 (C/2桁) ・ファイル名補助情報ID (C/1桁) ・ダミー (C/1桁) ・MAX桁埋め: なし  「文字コード」はXMLファイルを金融機関への依頼ファイル (固定長) に変換する際の文字コードを表す区分。 金融機関から通知された場合のみ設定する。 それ以外の場合は設定不要。 ・型/桁数: N/1桁 ・値候補: - "0" (JIS8) ・ "1" (EBCDIC) ・MAX桁埋め: なし 「接続形態区分」はTTC情報の1バイト目を表す。 金融機関から通知された場合のみ設定する。 それ以外の場合は設定不要。 ・型/桁数: N/1桁 ・値候補: - "0" (汎用コンピュータ) ・ "1" (パーソナルコンピュータ) ・MAX桁埋め: なし  「再送有無」は金融機関への再送依頼であるかを指定する区分。 振込入金通知および入出金取引明細の場合に設定する。 再送依頼の場合は "1" を設定し、再送依頼でない場合は設定不要。 ・型/桁数: N/1桁	XMLファイルの作成日時を設定する。 ・形式: "YYYY-MM-DDThh:mm:ssZ" または "YYYY-MM-DDThh:mm:ss.sssZ" ・例: 2017-03-06T090501.045Z ・MAX桁埋め: なし